

町 長	副町長	教育長	課 長	主 幹	担当	合 議

別記様式第 4 号

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打合せ ・ 協 議	文書番号	
		決裁期日	令和 3 年 月 日
名 称	令和 2 年度社会教育委員兼公民館運営審議会委員会議 (第 5 回)		
日 時	令和 3 年 3 月 2 4 日 (水) 1 8 時 0 0 分 ~ 1 9 時 3 0 分		
場 所	社会教育総合センター 武道館		
出席者	委員 1 3 名 鈴木、中川、辻、大西、森井、和田、佐川、稲毛、濱口、富田、北向、仲島、鶴谷 事務局 9 名 教育長、教育振興課長、社会教育班主幹、北川主査、長谷川主査、島田主事、管野主事、岸主事、長谷山主事		
内 容	<p>会議の内容要旨</p> <p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育関係事業の実施報告 (1~3 月)</li> <li>・令和 3 年度教育行政執行方針について</li> <li>・令和 3 年度教育委員会予算の概要について</li> <li>・会議等出席報告</li> </ul> <p>2 協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和 3 年度社会教育事業について</li> <li>・社会教育団体への補助について</li> <li>・令和 2 年度社会教育事業の検証・評価 (各部会) について</li> </ul> <p>3 その他</p> <p>稲毛委員長：報告事項について事務局より説明を求める。</p> <p>事務局：3 頁の社会教育関係事業実績について報告。</p> <p>教育振興課長：令和 3 年度 教育行政執行方針、教育委員会予算の概要について、資料 1、2 により説明 (各委員特に意見無し)</p> <p>稲毛委員長：会議等出席報告について、令和 2 年度上川管内社会教育委員連絡協議会第 3 回理事会に本日 3 月 24 日出席した。内容は令和 2 年度事業、決算報告と令和 3 年度事業予定、予算を審議した。昨年はコロナ関係で上川、全道の研修は延期、3 年度も予定はしているが開催できるかは状況次第になる。決算は事業未実施のため繰り越しが例年の倍となっているが、次年度の予算執行状況により 4 年度の負担金額について事務局で今後相談していく。</p>		

内 容

稲毛委員長：協議事項について事務局より説明を求める。

事務局：令和3年度社会教育事業について、資料3に基づき説明。なかよしサミットの日程について、8月23日予定しているが学校関係研修会議日程により変更がある。1月11～14日三重県津市へ青少年国内交流事業を予定している。

続いて令和3年度社会教育団体への補助金について、資料4により説明。各団体について令和3年度も今年度同額を補助する。女性スポーツ協議会は令和3年度で解散協議する意向が伝えられている。

北向委員：女性スポーツ協議会は年度当初に解散するのか。そのため補助はないのか。

教育振興課長：事務局に女性スポーツ協議会代表から昨年末、令和2年度末に解散する旨連絡あった。先週、解散は令和3年度に協議していく意向が伝えられたが予算確定しているので補助金はない旨、協議会へ伝達している。

北向委員：解散時は記録を残すため記念誌発行などある場合もあるが、補助はないという事か。

教育振興課長：そのとおり。

和田委員：文化祭について、12月の実行委員会では会場を例年通り戻すことであったが、次年度はどうか。コロナ禍の感染状況が現在また予断を許さない状況だがどうか。

教育振興課長：変異株も感染拡大傾向にあり今は言える状況にない。実行委員会で協議して決定していくこととなる。

教育長：コロナ禍の開催については、学校の指針に基づき実施してきた。次年度も同様に判断していくこととなるので、よろしくお願ひしたい。

事務局：第9次社会教育中期計画令和2年度社会教育事業の検証・評価を各部会に分かれ19時まで実施、その後全体で報告をお願いする。

(18時30分～19時まで3部会に分かれ協議)

稲毛委員長：協議事項について部会長より報告を求める。

第1部会長：事業はすべて継続とした。評価シートは1家庭教育力の向上①②ともにC、2地域の教育力向上①②ともにC、6社会教育の基盤整備(1)①はC、②はB。(2)社会教育推進のための基盤整備①B、②はB。意見としてコロナ禍で事業もやれることをやりコロナ対策もとってはいるが昨年度と比較し成果が上がっているようではないことがあがった。

第2部会長：青少年文化芸術大会派遣奨励事業の報奨金額については検討する、ボランティア団体育成についても充実していきたいと返答があった。評価シートは3生涯学習活動の推進はすべてBとなった。5文化の振興(1)文化・芸術活動の推進①はコロナ禍で事業を工夫し開催できたことを評価しB、②もB。(2)郷土・文化財の活用①②ともにC、郷土資料の学習活用について次年度はより活用していきたいとの事だった。(2)社会教育施設の基盤整備はすべてB。

第3部会長：事業はすべて継続とした。利用人数は昨年と比較できないが、人数をもって評価するのではなく、感染対策を取り事業実施したことを評価した。評価シートについて、4スポーツの振興はすべてB。6社会教育の基盤整備(1)①②、(2)①②はB。(2)②社会教育施設の充実についてはAに近い評価であった

内 容	<p>が、今後の期待を込め B とした。</p> <p>稲毛委員長：全体の評価をしていく。1 家庭の教育力向上について 1 部会は C であった。C でよいか。</p> <p>（各委員 よいの声）</p> <p>稲毛委員長：2 地域の教育力向上①②ともに C。②については B から下がっているがよいか。</p> <p>（各委員 よいの声）</p> <p>稲毛委員長：3 生涯学習活動の推進はすべて B でよろしいか。</p> <p>（各委員 よいの声）</p> <p>稲毛委員長：4 スポーツの振興はすべて B。これも B でよろしいか。</p> <p>（各委員 よいの声）</p> <p>稲毛委員長：5 文化の振興(1)文化・芸術活動の推進は B。B でよろしいか。</p> <p>（各委員 よいの声）</p> <p>稲毛委員長：(2)郷土・文化財の活用は C。C でよろしいか。</p> <p>（各委員 よいの声）</p> <p>稲毛委員長：6 社会教育の基盤整備(1)①、第 1 部会は C、第 2 第 3 部会は B。全体では B とする。②はすべて B のため B とする。(2)①これは第 1 第 3 とも B なので B とする。②もすべて B のため B とする。これで評価を終えたが、何か意見はあるか。また全体を通して意見、質問等はあるか。</p> <p>（各委員特に意見無し）</p> <p>稲毛委員長：その他で事務局から。</p> <p>教育振興課長：報告 1 件。社会教育センターアリーナの天井の格子状のボードの部分にボールがあたり穴が開いたり、ずれて落下の危険があるため、先週から補修工事を行っている関係でアリーナを部分使用している。高さが最高 20m あり足場を組むと荷重で床が持たないため専門業者に見てもらい修理方法を検討している。利用者には不便をかけているが安全のためとご理解いただき、委員の皆さんにも承知してほしい。</p> <p>北向委員：意図的にボールをぶつけているのか。</p> <p>教育振興課長：高さが 20m あるので専門業者は意図的なものと見解。</p> <p>教育長：部活動でも指導していただいている。本当にぶつけたものかは不明である。落下によるけがを避けるため不便をかけているが危険防止のため理解いただきたい。</p> <p>大西委員：読書推進委員研修会で道立図書館長の講話があり、公立中学校に専門図書館司書を配置することで図書館の質が変わり中学生の利用増となった。学校内で図書を借りることができる利便性があるようだ。</p> <p>稲毛委員長：ほかに意見がなければ終了する。</p>
-----	---